

北海道文化奨励賞

わた なべ いく お
渡 辺 行 夫

主に道内で石を素材とした抽象彫刻作品を発表しており、高い技量に裏打ちされた創作活動は、道内の石彫芸術を常にリードしてきたのみならず、全国的にも高い評価を受けてきた。さらに「北海道立体表現展」では会運営を主導、小樽市銭函で開催された「ハルカヤマ芸術要塞」ではイベントを主宰し、北海道に在住する作家の表現活動の推進に尽力するなど、本道全体の芸術文化の振興に大きく寄与し、今後の活動も大いに期待されている。

◎ 受賞者の主な略歴

- S48 金沢市立美術工芸大学彫刻科卒業
- S51 メキシコ遺跡放浪の旅
- S52 富山県高岡市にて仏像原型師となる。
- S61 全道展「北海道新聞社賞」
- H 1 ヘンリー・ムーア大賞展「彫刻の森美術館賞」
- H 4 洞爺湖ぐるっと彫刻公園に「風待ち」設置
- H 5 本郷新賞受賞、湘南野外彫刻コンクール入選
- H 6 紋別市大山山頂公園に石彫七基設置
- H 8 紋別市流水公園に「四角い波」設置
- H12 恵庭市ユカンボシ公園に「ドン・コロ」設置
香川県石の彫刻コンクール「牟礼町長賞」
- H13 旭川市北海道療園に「風の庵」設置
- H14 中山峠に「風紋の標」設置
- H15 石の彫刻国際シンポジウム「招待賞」
- H17 あさご芸術の森大賞展入選
- H18 石の彫刻国際シンポジウム「招待賞」
- H23 ハルカヤマ芸術要塞主催
- H24 旭川彫刻フェスタ「ウスレユク記憶ノタメノ石積」設置

